

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月15日

計画の名称	小林市未来へ繋ぐ安全・安心な公園づくり(防災・安全)												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和04年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	小林市												
計画の目標	都市公園の利用者が安心・安全な都市公園を維持するために、公園長寿命化計画に基づき適切に管理されている公園内の施設の補修・更新を実施し、安全性の確保やライフサイクルコストの低減を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	120	A	120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	R2	R4
1	令和4年度までに、3箇所の公園内の公園長寿命化計画に基づく公園施設の補修等を行い、補修等が必要な遊具数割合を29%から14%に減少させる。 3箇所の公園内において、補修等が必要である遊具数割合	29%	21%	14%
2	令和4年度までに、3箇所の公園内の公園長寿命化計画に基づく公園施設の補修等を行い、補修等が必要な管理施設数割合を58%から32%に減少させる。 3箇所の公園内において、補修等が必要である管理施設数割合	58%	45%	32%
3	令和4年度までに、3箇所の公園内の公園長寿命化計画に基づく公園施設の補修等を行い、補修等が必要な一般施設数割合を4%から3%に減少させる。 3箇所の公園内において、補修等が必要である一般施設数割合	4%	4%	3%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	小林市	直接	小林市	-	-	小林市公園施設長寿命化支援事業	小林総合運動公園等3箇所における都市公園施設の補修等	小林市						66		策定済	
	A12-002	公園	一般	小林市	直接	小林市	-	-	小林市公園施設長寿命化支援事業(5か年老朽)	小林総合運動公園等3箇所における都市公園施設の補修等	小林市						54		策定済	
											小計						120			
											合計							120		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 小林市において評価	事後評価の実施時期 令和5年6月
	公表の方法 小林市において閲覧に供するとともに、ホームページに掲載する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園施設長寿命化計画に基づいて維持管理している公園施設の老朽化対策を実施し、安全で安心して利用できる公園となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし。
特記事項（今後の方針等）	
今後も公園施設の日常点検等を行いながら、公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の維持管理を実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	14%
	最終実績値	26%
事業期間中に新たに補修等が必要な遊具が出てきたため。		
2	最終目標値	32%
	最終実績値	11%
目標値を達成。		
3	最終目標値	3%
	最終実績値	22%
事業期間中に新たに補修等が必要な施設が出てきたため。		